報告事項（説明なし）	6 .後援名義申請の件①（第 37 回全国少年少女草サッカー大会）

WE リーグ名義使用申請（後援）について報告する。

申請者名：朝日新聞社

大会名：第 37 回全国少年少女草サッカー大会

開催期間：2023 年 8 月 11 日~8 月 20 日

開催概要：全国より男女小学生サッカーチーム約 200 チームが参加し、交流戦を実施する。

主催（予定）：公益財団法人日本サッカー協会、一般財団法人静岡県サッカー協会、朝日新聞社、静岡市、NPO 法人清水サッカー協会、静岡サッカー協会

主管（予定）：全国少年少女草サッカー大会 組織委員会

後援（予定）： スポーツ庁、静岡県、静岡県教育委員会、静岡市教育委員会、静岡市議会、（公財）静岡市体育協会、静岡朝日テレビ、朝日学生新聞社、日刊スポーツ新聞社、 静岡新聞社、静岡商工会議所、（公財）静岡観光コンベンション協会、静岡市自治会連合会、清水区連合体育会、東海大学社会教育センター、J リーグ（公益財団法人日本プロサッカーリーグ）、なでしこリーグ（一般社団法人日本女子サッカーリーグ）、WE リーグ（公益社団法人日本女子プロサッカーリーグ）

協力（予定）： アディダス、（株）清水銀行、（株）静岡銀行、鈴与グループ、ＴＯＫＡＩグループ、国際ソロプチミスト清水、清水ホテル旅館組合、静岡市ホテル旅館協同組合、富士市ホテル旅館業組合、エスパルス、（株）アイエイアイ 他

以上

報告事項(説明なし)	6.後援名義申請の件②（with us project）

WE リーグのオフィシャルショップでもある加茂商事株式会社（サッカーショップ KAMO）より 2021 年 7 月から取り組んでいる「with us project」への後援名義使用の申請があり、これを後援することとした

✔ WE リーグのオフィシャルショップであること
✔ 日本の女子サッカー全般を応援し、情報発信の場として提供いただけること

プロジェクト名：with us project
https://www.sskamo.co.jp/with-us/
https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000001.000055511.html
目　　　的：すべての女子サッカープレーヤー並びにサッカーファミリーへ、より多くの女性がサッカーを続けていける環境を支援し、日本の女子サッカーの発展に貢献することを最大の目的とするプロジェクトです
概　　　要：サッカーショップ KAMO 神戸トアロード店（兵庫県神戸市中央区三宮町 2-7-8）2F を全面開放していただき「日本の女子サッカーの情報発信基地」として提供いただける
オ ー プ ン：2023 年 4 月下旬予定～
入　　　場：無料（どなたでもご利用いただけます）
内　　　容：・WE クラブ・WE リーグの装飾を施し、情報発信の場として活用イベントでの活用
・パブリックビューイング、クラブ・リーグのイベント等での活用
・その他女子サッカー団体などと積極的なイベントコラボ
※イベント等で利用の場合、費用は応相談（クラブ主催イベントやスポンサーイベント等）

以上

報告事項（説明なし）	6.後援名義申請の件③（ヨコハマ・フットボール映画祭）

WE リーグ名義使用申請（後援）について報告する。

申請者名 ：　ヨコハマ・フットボール映画祭実行委員会

事業名 ：　ヨコハマ・フットボール映画祭 2023

開催期日 ：　2023 年 6 月 17 日　~6 月 23 日

開催概要 ：

主催（予定）：特定非営利活動法人横浜スポーツコミュニケーションズ
ヨコハマ・フットボール映画祭実行委員会

後援（予定）：横浜市市民局、日本サッカー協会、J リーグ、神奈川県サッカー協会、日英協会、イタリア文化会館、スウェーデン大使館

協力（予定）： TVK コミュニケーションズ、横浜シネマ・ジャック＆ベティ、（一社）コミュニティシネマセンター、横浜シネマネットワーク

以上

【添付資料】

ヨコハマ・フットボール映画祭概要資料

「ヨコハマ・フットボール映画祭」のご紹介

特定非営利活動法人横浜スポーツコミュニケーションズ
ヨコハマ・フットボール映画祭実行委員会　福島 成人
narito16@gmail.com　090-9648-5837

About YFFF

ヨコハマ・フットボール映画祭

Yokohama Football Film Festival（YFFF）

年に一度のサッカーファンのための祭典

世界で毎年100本近く制作されるサッカー映画の中から、
日本のサッカーファン、映画ファンとともに楽しむ作品をセレクトして上映する
年に一度のサッカーファンの祭典です。

サッカーと映画を愛する仲間が集まって、国内外の映画製作者と交渉し、
時には映画祭メンバーで日本語字幕を製作しています。
また、イベントや会場の運営も自分たちで企画運営して上映する手作りの映画祭です。

Copyright © ヨコハマ・フットボール映画祭 All Rights Reserved.

2023開催概要

名　称 ヨコハマ・フットボール映画祭2023

日　程 2022年6月17日(土)～6月23日(金)

会　場 かなっくホール(280席)

〒221-0044 横浜市神奈川区東神奈川1-10-1
東神奈川駅(JR・京浜急行)から徒歩1分
東急東横線 東白楽駅から徒歩10分

シネマジャック＆ベティ(100席)

〒230-0056 横浜市中区若葉町3-51

京急黄金町駅から徒歩5分　JR関内駅から徒歩15分

主　催 (特非)横浜スポーツコミュニケーションズ、ヨコハマ・フットボール映画祭実行委員会

後　援 (調整中)

パートナー　(調整中)

メディアパートナー　(調整中)

協　力 TVKコミュニケーションズ　横浜シネマ・ジャック＆ベティ　(一社)コミュニティシネマセンター　横浜シネマネットワーク

プログラム　映画上映7作品　トークショー4本

入場料　映画上映1作品につき1800円(ワンデイパスなどあり)

フットボールエキスポ:無料　ただし出展者は出展料として3000円～10,000円を負担

観客数　3500名(想定)

世界の巨匠も手掛けるサッカー映画

国境・言語・文化・年代を越えた表現を目指す映画作家にとって
世界で最も広く親しまれているスポーツであるサッカーは効果的なモチーフの1つです。

世界の巨匠と言われる映画監督も過去に様々なサッカー映画を発表しています。

『エリックを探して』
ケン・ローチ

『マラドーナ』
E・クストリッツァ

『ゴールキーパーの不安』
W・ヴェンダース

『オフサイド・ガールズ』
ジャファル・パナヒ

『ルドandクルシ』
A・キュアロン＆
A・G・イニャリトゥ＆
ギレルモ・デル・トロ製作

『明日へのチケット』
A・キアロスタミ＆
ケン・ローチ＆Eオルミ

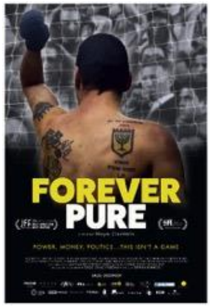
ヨコハマ・フットボール映画祭では、世界中からセレクトした珠玉のサッカー映画をお楽しみいただけます。

Copyright © ヨコハマ・フットボール映画祭 All Rights Reserved.

サッカー映画が描く多彩なテーマ

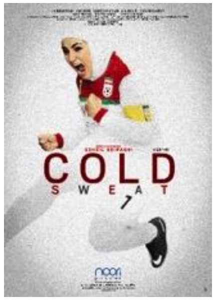
国際政治、宗教、移民、障がい、LGBTQ+、貧困といった社会問題をテーマとした作品も積極的に上映しています。

国際政治/紛争



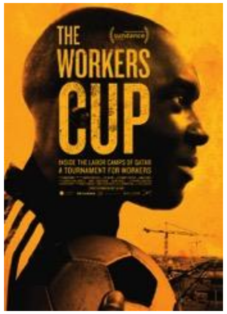
ベイタル・エルサレムの排斥主義
(イスラエル 2017)
イスラエルのサッカークラブに移籍してきたイスラム教徒選手。サポーターはブーイングを浴びせ、応援を拒否する。

宗教/ジェンダー



冷たい汗(イラン 2018)
国際大会に向かう女子代表キャプテンが空港で足止めにあった。
海外渡航に必要な夫の許可を得ていなかったためだ。

移民/強制労働



ワーカーズ・カップ(カタール2017)
ワールドカップスタジアム建設のために集められた移民労働者。彼らには移動の自由はもちろん、契約の解除すら認められていない。

パラスポーツ

蹴る(日本 2018)
生まれてから一度も歩いたことがない障がい者が唯一挑戦できるスポーツ:電動車椅子サッカー。
選手たちは、命がけでワールドカップを目指す。

LGBTQ+

MARIO(スイス 2018)
チームメイト同士で恋におちた選手。
しかし、他の選手は同性愛を毛嫌いし、メディアからは“男性らしさ”が求められる。

貧困

ペレ(ブラジル 2017)
サッカーの王様ペレ。
スラム街に生まれたサッカー少年の成功の裏には父親との強いキズナがあった。

Copyright © ヨコハマ・フットボール映画祭 All Rights Reserved.

開催実績

過去11回の開催で、合計100本のサッカー映画を上映し、のべ約15,100人のお客様にご覧
上映作品100本のうち、52本(52%)が国内初上映、35本(35%)で字幕制作を行いました。

開催回数
12回 / 12年

総観客数
17,100

上映作品数
108
国内初上映 57 / 字幕制作 41

上映作品の舞台となった国・地域
40
日本 32 / ドイツ 14 / イングランド 12 / ブラジル 10 / スペイン 6
アルゼンチン 5 / イタリア 6 / フランス 5 / イラン 4/ インドネシア 3
ウルグアイ 2 / カタール 2 / クロアチア 2 /スイス 2 /セルビア 2 / ポーランド 2
台湾 2 / 南アフリカ 2 / メキシコ2 /アメリカ合衆国 / アメリカ領サモア
イスラエル / オーストラリア / カメルーン / コロンビア / ジャマイカ
スウェーデン / スコットランド / セネガル / チェコ / ネパール / ハンガリー
ベトナム / ペルー / ポルトガル / ルワンダ / ロシア / 韓国 / 東ティモール / 北朝鮮

開催時期	観客数	上映作品数	国内初上映	字幕制作
2011年2月	500人	4	1	1
2012年2月	1,000人	7	3	3
2013年2月	1,200人	7	4	3
2014年2月	1,000人	9	4	4
2015年2月	1,200人	8	3	3
2016年2月	1,000人	11	5	3
2017年2月	1,500人	10	4	1
2018年2月	1,800人	8	6	2
2019年2月	2,000人	14	7	4
2020年2月	2,900人	12	6	6
2021年10月	1,000人	10	9	5
2022年6月	2,000人	8	5	6
Total	17,100人	108	57	41

Copyright © ヨコハマ・フットボール映画祭 All Rights Reserved.

同時開催「フットボール・エキスポ」@ギャラリー

フットボールと映画、ファッション、社会貢献や課題解決、写真、書籍、お笑い……
様々なコラボーレーションを楽しむエキスポ（博覧会）をギャラリースペースで同時開催します。

フットボール・エキスポ（2021年10月開催時）

マラドーナコレクション by カサトレ
永井孝英さんのマラドーナコレクションの一部を展示
82－83シーズンのバルセロナ移籍した初年度のユニフォームは直筆サイン入り

高橋陽一先生直筆マラドーナイラスト＆南葛SC
マラドーナ追悼のために書き下ろしたイラスト原画と、自身が代表取締役を務め
Jリーグ入りを目指す南葛SCの活動を紹介

ノジマステラ神奈川相模原
神奈川県唯一のWEリーグ参加クラブが登場。映画祭とのコラボムービーや
X-girlのサイン入りユニフォームの展示

GOALSTUDIO
ユニセックスアパレルブランドの展示

宇都宮徹壱『蹴日本紀行 47都道府県フットボールのある風景』パネル展
今年7月に発売された宇都宮徹壱さんの写真集『蹴日本紀行』
47都道府県のフットボールのある風景をとらえた写真の展示、写真集販売

F-connect
現役Jリーガー小池純輝選手が立ち上げたチャリティ活動を紹介

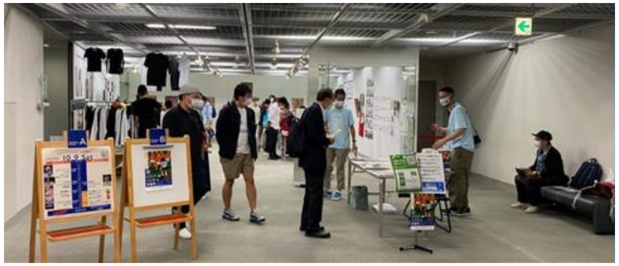
Young, Gifted & J
フォトグラファーのNishina Takaさんが、自身が撮影した写真や
仲間と制作した作品を通して、Jリーグシャツの魅力を紹介

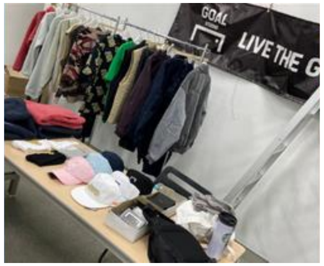
GILLESPIE ROAD
イギリスのハンドメイド雑貨＆アンティーク・ヴィンテージ雑貨のショップ。
イングランドのフットボールクラブの年代物のピンバッジやマッチデイプログラムなど、
フットボール関連のレアな商品を販売

#HER GAME TOO
女性が安心してサッカーを語り観戦できる社会の実現に向けて、ジェンダーバイアスは
誰にでもあるという気付きを得るきっかけの展示　リバプール・サポーターズクラブ日本支部

PROTAGONISTA JAPAN
スペインで活躍する千葉望愛選手を筆頭に海外でプレーする日本人サッカー選手たちが
集結したチーム「PROTAGONISTA /プロタゴニスタ」の活動を紹介

ANEMOI
カジュアルかつ先進的なデザインにモダナイズされたブランドの販売





Copyright © ヨコハマ・フットボール映画祭 All Rights Reserved.

運営体制

ヨコハマ・フットボール映画祭は、特定非営利活動法人横浜スポーツコミュニケーションズと、約50名の映画祭実行員会による共同主催となって企画運営しています。

ヨコハマ・フットボール映画祭2021当日の集合写真

字幕製作ミーティング風景

視覚障害者と一緒に作品を楽しむための音声ガイド上映風景

主な業務内容

・作品選定・調達

・日本語字幕翻訳・制作

・イベント企画・運営

・メディア対応

・プロモーションツール制作

・SNS運営

・note運営

・ウェブサイト運営

・メールマガジン運営

・チケット販売

・会場装飾

・スポンサー営業

・経理業務　etc.

Copyright © ヨコハマ・フットボール映画祭 All Rights Reserved.

国内展開＆海外連携

ヨコハマから国内各都市へサッカー映画を紹介するとともに、海外のフットボール映画祭とも連携しています。

ジャパンツアー（14都市にて累計34回開催）

海外のフットボール映画祭との連携

- 11mm - International Football Film Festival Berlin (Berlin, Germany)
- Total Football Festival (Amsterdam, Netherlands)
- Goal - China Football Film Festival (Beijing, China)
- CINEfoot - International Football Film Festival (Rio de Janeiro, Brazil)
- La Lucarne Football Film Festival (Paris, France)
- Kicking + Screening Soccer Film Festival (from NY, USA)
- Thinking Football Film Festival (Bilbao, Spain)
- Flutlicht - Fussball Film Festival Basel (Basel, Switzerland)

Copyright © ヨコハマ・フットボール映画祭 All Rights Reserved.

情報発信

サッカー映画の魅力をより多くの人々に届けるため、公式サイトやSNSでの情報発信を強化していきます。

YFFF公式サイト
https://yfff.org/

アクセスユーザー:15,592
ページビュー:54,315
（2022年1月1日～2022年12月131日）

YFFF公式マガジン（note）
https://note.com/yffforg/m/ma9388bc76eb6

記事:81本

facebook
https://www.facebook.com/yffforg

Like: 1,927
Follower: 1,967

Twitter
https://twitter.com/yffforg

フォロワー:3,735

YouTube
https://www.youtube.com/c/yffforg

動画:41本
チャンネル登録者数:236人
総視聴回数:約27.7万回

メールマガジン

購読者数:約4,000名

※日付を記載していないデータは2023年2月6日現在のもの

Copyright © ヨコハマ・フットボール映画祭 All Rights Reserved.

メディア掲載

◆スポーツ専門テレビ局 JSPORTSにて３回に渡って紹介
✓ FOOT!にて、映画祭の開催情報を紹介
✓ FOOT! –Tiny FOOT!-にて『Brothers in Football-100年越しの再試合-』の見どころ紹介
✓ YouTube番組Um Poco Foot!にて、小澤一郎さん、原大悟さん、菅原慎吾さんに映画祭のおすすめ作品を紹介
◆交通広告
東京メトロ南北線、埼玉高速鉄道の車内ビジョン、新横浜駅前街頭ビジョンにて映画祭CM配信
◆note
✓note公式マガジンで映画祭掲載
✓FJまりこさんのnoteで『サンシーロの陰で』の見どころ紹介
✓Tkqさんのnoteで『サンシーロの陰で』の見どころ紹介
✓映画伝道師チェブンブンさんのnoteで『サンシーロの陰で』『バモス！ドミンゴ -夢の実況席-』『アディダスVSプーマ -運命を分けた兄弟-』の見どころ紹介
◆インターネット
✓森雅史さんのWEBマガジン森マガで映画祭のラインナップを紹介
✓中南米サッカー情報サイトGoleadorにて『ペルーの叫び ～36年ぶりW杯出場の表と裏～』の見どころ紹介
✓中南米サッカー情報サイトGoleadorにて『Brothers in Football-100年越しの再試合-』の見どころ紹介
✓フットボールカルチャーサイト LADS FOOTALLにて、映画『バモス！ドミンゴ -夢の実況席-』の見どころ紹介
◆紙媒体
✓日独協会 会報誌 Die Brücke 2022年５月号にて福島実行委員長による『アディダスVSプーマ -運命を分けた兄弟-』『はなれていても』の紹介記事が掲載
✓フリーペーパー柏でよりみちアディショナルタイムズにて福島実行委員長による『サンシーロの陰に』の見どころ紹介。

Copyright © ヨコハマ･フットボール映画祭 All Rights Reserved.

ヨコハマ・フットボール映画祭の歩み

2011年 2月	**「ヨコハマ・フットボール映画祭」を初開催**、4作品を上映（以降、毎年2月に開催）
2011年 8月	**東日本大震災チャリティ企画 サッカーのチカラ展を共催** 主な参加アーティスト： **安齋 肇**（イラストレーター） **宇都宮徹壱**（写真家） **五島 聡**（イラストレーター） **佐藤好彦**（アーティスト） **高須 力**（写真業） **高橋陽一**（漫画家） **とうこく りえ**（漫画家） **日比野克彦**（アーティスト） **六川則夫**（写真家）
2012年	**横浜市文化観光局 横浜市映画祭開催支援認定事業 認定**
2014年11月	**ヨコハマ・フットボール映画祭inジャカルタ開催** （インドネシアで開催のジャパンフェスティバルにて日本のサッカー映画4本を上映）
2015年 2月	**フットボール映画祭ジャパンツアースタート**
2016年 3月	**ドイツ国際フットボール映画11MM**にて佐藤快磨監督作品 **「ガンバレとかうるせぇ」**を上映 **（文化庁 日本映画海外展開支援事業）**
2017年	**みなとみらいエリアマネジメント活動助成認定**
2018年 2月	サッカーにまつわる様々な表現、活動を紹介する**「ヨコハマ・フットボール文化祭」**をスタート
2018年10月	**第31回東京国際映画祭**にて特別上映「GOAL! GOAL! GOAL! -フットボール映画ベストセレクション」をプログラミング
2019年 3月	初の配給作品「蹴る」（中村和彦監督）が劇場公開
2020年	**横浜市市民局後援、文化芸術振興基金助成、文化庁「beyond 2020プログラム」認定**

Copyright © ヨコハマ・フットボール映画祭 All Rights Reserved.

横浜スポーツコミュニケーションズの歩み

ヨコハマスポーツコミュニケーションズは、横浜市を中心に全国で市民を対象にしたスポーツ競技への参加拡大、
地域社会におけるスポーツ及び芸術文化の定着をめざし、活動を行っています。

2001年	横浜FCサポーターを中心に、サッカーについて楽しく語る「勉強会」スタート
2002年6月	FIFAワールドカップ2002 関連イベント「ファイナルフェスタ2002」にて、記念缶バッジ作成サービス実施。
2003年4月	ワールドカップ訪日客パネル展「2002年の客人＜まれびと＞たち」を各地で開催。
2003年6月	居酒屋トークイベント「フットボール道場」スタート。新潟やドイツでの出張開催あり。
2003年8月	神奈川県によりNPO法人として認証
2005年9月	横浜トリエンナーレ2005にて、KOSUGE1-16、アトリエ・ワンと共に、アートとスポーツの融合プロジェクト「AC4号」を実施。
2007年11月	知的障がい者サッカーのドキュメンタリー映画「プライドinブルー」の公開を記念して、トークショー、上映会を開催。
2009年6月	U20ラグビー世界選手権応援トークショー開催。
2010年8月	障がい者サッカー応援Tシャツ・缶バッジ企画制作スタート。
2011年2月	「ヨコハマ・フットボール映画祭2011」スタート。
2011年11月	今井卓写真展「POWERCHAIR FOOTBALL」開催。
2012年6月	電動車椅子サッカーの試合中継や情報番組を配信スタート。
2015年10月	ショートビデオ「電動車椅子サッカー・指先のファンタジスタ達」製作。
2018年2月	サッカーに関する様々なカルチャーを紹介するコンベンションイベント、ヨコハマ・フットボール文化祭をスタート。
2019年	電動車椅子サッカードキュメンタリー映画「蹴る」製作協力。

Copyright © ヨコハマ・フットボール映画祭 All Rights Reserved.

ヨコハマとサッカーの歴史

1868年(明治元年)　**横浜カントリー&アスレティッククラブ(YC&AC)**の前身、横浜クリケットクラブ発足

1886年(明治19年)　YC&AC内にサッカーチーム発足　⇒ 2018年、**日本最古のサッカーチームとしてイングランド「シェフィールドFC」から認定**される

1888年(明治21年)　**日本初の公式試合開催**　YC&AC 対 神戸レガッタ&アスレチッククラブ　現在まで続く定期戦に

1904年(明治37年)　**日本初の国際試合開催**　YC&AC 対東京高等師範学校(現在の筑波大)　現在まで続く定期戦に

1915年(大正4年)　横浜二中(現在の横浜翠嵐高校) 創立とともに蹴球を校技に認定

1964年(昭和39年)　**東京オリンピック**　サッカー競技6試合を三ツ沢球技場にて開催

1989年(平成元年)　日産自動車サッカー部が日本サッカーリーグ、リーグカップ、天皇杯の3冠を達成

1991年(平成3年)　**Jリーグ発足**　マリノス、フリューゲルスの**2クラブが共存する国内唯一のホームタウン**に

1995年(平成7年)　横浜マリノスがJ1リーグ優勝

1998年(平成10年)　**横浜国際総合競技場** 開場　**72,327席は日本国内最大**　こけら落としは、サッカー日本代表 対 韓国代表

2001年(平成13年)　横浜FCがJ2リーグ加盟

2002年(平成14年)　**FIFA ワールドカップ開催**　**大会決勝**(ブラジル対ドイツ)だけでなく日本代表のワールドカップ初勝利(対ロシア代表)の地に

2002年(平成14年)　欧州と南米のクラブチャンピオンの対抗戦**トヨタカップ開催**(レアル・マドリードvsオリンピア)　(2004年まで継続)

2005年(平成17年)　**クラブ世界一決定戦 FIFAクラブワールドカップ開催**　以降、合計7回の大会で決勝戦が実施される

2010年(平成22年)　日体大女子サッカー部(現在の日体大フィールズ横浜)　なでしこリーグに加盟

2011年(平成23年)　**アジア初のサッカー専門映画祭、ヨコハマ・フットボール映画祭**　発足

2014年(平成26年)　横浜スポーツ&カルチャークラブ(Y.S.C.C.)がJリーグ加盟　**横浜市は国内唯一の3クラブを有するホームタウンに**

2015年(平成27年)　横浜FCシーガルズ(現在のニッパツ横浜FCシーガルズ)　なでしこリーグに加盟　国内唯一の2クラブのホームタウンに

2018年(平成30年)　Y.S.C.C.横浜　**Fリーグに加盟**

2021年(令和3年)　**東京オリンピック2020 サッカー男子:決勝を含む8試合　サッカー女子:準決勝を含む3試合**　を開催

2021年度　**横浜サッカー協会 登録チーム数:計351チーム**(社会人:90 少年:175 シニア:46 女子:8 ジュニアユース:26　中体連・J 連盟チーム等:6)

Copyright © ヨコハマ・フットボール映画祭　All Rights Reserved.

SEE YOU AT THEATER !!